

主要品目産地概況と販売見通し（令和7年8月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 70	¥ 70	=	▲	△	¥ 90（¥ 89）
	産地概況	長野県産、JA川上物産、JA川上蔬菜の入荷。順調な出荷がみこまれるが、猛暑の影響から、中下旬に向けて出荷の谷間となる可能性あり。				
		総入荷量 175 t			前年比 100 %	
キャベツ	¥ 75	¥ 80	=	△	▼	¥ 90（¥ 88）
	産地概況	群馬県産主力の入荷。長野県産は少量入荷。主力の群馬県産は数量十分に有る模様。8玉中心でしっかりと生産されている。				
		総入荷量 420 t			前年比 100 %	
ねぎ	¥ 350	¥ 290	▲	▲	▲	¥ 350（¥ 480）
	産地概況	大分産束と茨城産バラの入荷。後半から石川産、福井産の入荷が始まる。産地端境期の為相場は徐々に上がる見込み。				
		総入荷量 61 t			前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 677	¥ 730	△	△	△	¥ 900（¥ 887）
	産地概況	岐阜県産主力の入荷。県内産は少量入荷。高温期であり出回りは少なめで堅調な相場の展開を予想する。				
		総入荷量 22 t			前年比 100 %	
小松菜	¥ 224	¥ 280	▲	△	=	¥ 350（¥ 341）
	産地概況	北関東産主力の入荷。県内産の出回りもあり。高温期であり生育不安定要素が多い。堅調な相場の展開を予想する。				
		総入荷量 52 t			前年比 91 %	
アスパラガス	¥ 1,100	¥ 1,200	▲	▲	▲	¥ 1,060（¥ 1,060）
	産地概況	長崎、福岡産束と長野産束の入荷。徐々に出荷が減少しそれに伴い相場も上がる見通し。				
		総入荷量 12 t			前年比 100 %	

品目	先月の単価			当月の市況推移			
	上中旬		下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ブロッコリー	¥	465	¥	520	=	▼	▼	¥	470	(¥	449	)
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。北海道の早魃が解消されない限り、不安定な入荷となる。									
			総入荷量				110 t	前年比		101 %		
レタス	¥	71	¥	90	=	▲	▲	¥	130	(¥	132	)
	産地概況		長野県産の入荷。先月末の降雹被害がお盆前に影響する可能性があり、また新たに降雹の可能性も払拭できず不安定な入荷を予想する。									
			総入荷量				150 t	前年比		103 %		
生椎茸	¥	939	¥	950	=	▲	=	¥	1,029	(¥	985	)
	産地概況		石川共販主体に、富山・徳島・兵庫産の入荷。生育は順調で、お盆前は引き合いが強くなり、やや上げ、お盆後気温にも左右されるが、保合見込。									
			総入荷量				17 t	前年比		98 %		
しめじ	¥	447	¥	470	=	=	▲	¥	450	(¥	452	)
	産地概況		JA全農長野物を中心に企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地減産期であり、出荷量は少ない見込み。生育は順調。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが、お盆明けより上昇を見込む。									
			総入荷量				10 t	前年比		103 %		
えのき	¥	238	¥	240	=	▲	▲	¥	250	(¥	247	)
	産地概況		長野県産中心の入荷。減産期のため、出荷少ない見込み。生育はJAによりバラ付きあり。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが、お盆より上げを見込む。									
			総入荷量				18 t	前年比		101 %		

品目	先月の単価			当月の市況推移			
	上中旬		下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

大葉	¥ 3,315	¥ 3,300	▲	△	▼	¥ 3,600 (¥ 3,617)
	産地概況	愛知県豊橋温室からの入荷。先月からの干ばつ、少雨の影響で例年より少なめに推移する見込み。山の日や盆需要期により上旬から中旬にかけて相場のピークとなる。				
		総入荷量 5.8 t	前年比 101 %			
春菊	¥ 1,521	¥ 1,585	▲	=	=	¥ 1,850 (¥ 1,850)
	産地概況	岐阜産飛騨農協からの入荷。週3回の入荷。その他に同じ岐阜県高山より市場転送品の入荷。				
		総入荷量 1 t	前年比 100 %			
南瓜	¥ 294	¥ 290	=	=	▼	¥ 260 (¥ 268)
	産地概況	石川産主力の入荷。JA加賀味平はお盆前でほぼ終了予定。能登やさいはえびす南瓜で8月一杯までの入荷予想。価格は昨年より若干安いと予想する。				
		総入荷量 110 t	前年比 107 %			
胡瓜	¥ 350	¥ 350	▼	▲	▲	¥ 410 (¥ 419)
	産地概況	福島県産主体に山形、長野、石川産の入荷。盆連休にかけて露地作のなり疲れ、高温による収量減少が見込まれることから、中旬以降相場はやや上がる見通し。				
		総入荷量 250 t	前年比 100 %			
茄子	¥ 406	¥ 400	▼	=	=	¥ 400 (¥ 403)
	産地概況	短茄子は山形、群馬、石川県産、長茄子は茨城県産主体の入荷。長茄子は切り戻し作業が進むことから盆連休前はやや少ない見通し。短茄子概ね順調な入荷を見込む。				
		総入荷量 120 t	前年比 94 %			
トマト	¥ 308	¥ 360	▼	=	▲	¥ 390 (¥ 391)
	産地概況	前半、岐阜県産JAひだ主力に石川県産、隔日の入荷。岐阜県産は上中旬、出荷ピークでA品率が高い見通し。盆明けよりJA小松市・金沢市の夏秋抑制作が入荷開始し下旬に向けて増量する。現在のところ概ね順調で前年並みの入荷を見込む。				
		総入荷量 380 t	前年比 100 %			
ミニトマト	¥ 744	¥ 720	▼	=	△	¥ 780 (¥ 788)
	産地概況	北海道産主力に石川、長野、愛知県産の入荷。愛知県産は平年に比べ花飛びがひどく数量も少ないが、他県産も含め中旬頃まで価格は安定の予想。下旬は入荷が減り相場高となる見通し。				
		総入荷量 70 t	前年比 95 %			

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ピーマン	¥	478	¥	480	△	▲	=	¥	600	(¥	554	)
	産地概況		長野県産、高知県産、北海道産の夏秋作型の入荷。各産地ともに高温の影響を強く受け、生育不良で数量の減少が大きい。前半は価格は高い状況で進み、後半も数量増が見込まれず、高値維持で推移する見通し。									
			総入荷量				33 t	前年比		89 %		
豆類	¥	1,017	¥	1,020	▲	▲	▼	¥	1,200	(¥	1,127	)
	産地概況		北海道産きぬさやは高温早魃の影響で切り上がりが早く、終了時期は例年より早くなる。長野県産ほかインゲンも数量が少ないまま。枝豆は石川、山形、群馬を中心に入荷量は安定して推移する見通し。									
			総入荷量				15 t	前年比		88 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

大根	¥ 117	¥ 115	▼	▲	▲	¥ 120 (¥ 123)
	産地概況	岐阜、北海道産の入荷予定。概ね順調な入荷予定だが、高温による品質低下が危惧される。				
		総入荷量 260 t		前年比 104 %		
かぶ	¥ 177	¥ 175	=	▲	▲	¥ 185 (¥ 182)
	産地概況	青森産の入荷。順調な入荷予定。				
		総入荷量 18 t		前年比 100 %		
人参	¥ 204	¥ 200	▼	=	▼	¥ 160 (¥ 105)
	産地概況	青森、北海道産の入荷予定。青森は上旬まで、北海道は小玉傾向。				
		総入荷量 210 t		前年比 93 %		
蓮根	¥ 1,036	¥ 966	=	▼	▼	¥ 550 (¥ 540)
	産地概況	愛知産ハウス物と石川産の入荷。石川産は前年並みの入荷を見込んでいる				
		総入荷量 30 t		前年比 88 %		
甘藷	¥ 346	¥ 303	▲	=	=	¥ 380 (¥ 380)
	産地概況	前半戦は静岡産と関東物の入荷で後半で石川産が加わる				
		総入荷量 76 t		前年比 100 %		
馬鈴薯	¥ 98	¥ 130	▲	▲	=	¥ 180 (¥ 253)
	産地概況	石川・福井産は上旬で終了。北海道産主力の出荷となる。順調な入荷を期待しているものの、高温続きの生育環境となっており今後の生育が危惧される。				
		総入荷量 180 t		前年比 107 %		
長芋	¥ 406	¥ 410	▲	▲	=	¥ 425 (¥ 395)
	産地概況	北海道並びに青森産の入荷。最需要期を迎え全国的な引合の強まりが予想され現況より更なる単価上昇が予想される。				
		総入荷量 55 t		前年比 111 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

玉葱	¥ 121	¥ 120	=	=	▼	¥ 118 (¥ 131)
	産地概況	府県産との比率が逆転し 7 年産北海道新物の入荷が徐々に増加する。道産の極早生・早生は生育期の干ばつの影響からL・M中心の小玉傾向。府県産の主力である兵庫産は旧盆を境に減少もしくは入荷終了の予定。				
		総入荷量 620 t		前年比 103 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ハウス みかん	¥ 1,087	¥ 1,000	▼	=	=	¥ 950 (¥ 919)
	産地概況	愛知、佐賀県産の入荷。猛暑の影響から着色遅れがみられ数量減単価高で推移する見通し。				
		総入荷量 17 t			前年比 94 %	
梨	¥ 1,100	¥ 1,000	=	=	▼	¥ 560 (¥ 560)
	産地概況	金沢、松任、小塩辻、奥谷の入荷。中旬より加賀しずくも入荷。				
		総入荷量 230 t			前年比 %	
桃	¥ 1,030	¥ 1,000	=	=	▼	¥ 700 (¥ 750)
	産地概況	金沢桃は上旬で終売。福島県産が主力となり山梨県産も入荷。				
		総入荷量 73 t			前年比 101 %	
メロン	¥ 753	¥ 750	=	▲	▼	¥ 700 (¥ 673)
	産地概況	静岡産主体に石川産の入荷。石川アールスメロン上旬で終了。その他メロンは北海道、青森産の入荷。酷暑の影響を受けて少ない入荷見込み。				
		総入荷量 60 t			前年比 96 %	
スイカ	¥ 212	¥ 212	=	=	=	¥ 212 (¥ 206)
	産地概況	能登西瓜の入荷、前半から山形西瓜入荷の予定				
		総入荷量 420 t			前年比 83 %	
ぶどう	¥ 1,587	¥ 1,657	▲	▼	=	¥ 2,044 (¥ 1,966)
	産地概況	山梨県産シャインマスカットが上旬より入荷。巨峰、シャインマスカットの数量増加見込み。				
		総入荷量 138 t			前年比 111 %	
りんご	¥ 478	¥ 467	=	▼	=	¥ 400 (¥ 450)
	産地概況	青森県産ふじの入荷。中旬以降長野県産つがるの入荷予定。				
		総入荷量 30 t			前年比 85 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

バナナ	¥ 240	¥ 240	=	=	=	¥ 240 (¥ 242)
	産地概況	フィリピン産の生産は良好で入荷調整はあるものの安定予想。品質も回復傾向。南米産はコンテナ船の入荷が引き続き不安定、品質は回復へ。				
		総入荷量 1,100 t			前年比 92.0 %	
オレンジ	¥ 282	¥ 280	=	=	=	¥ 280 (¥ 310)
	産地概況	オーストラリア産は入荷が不安定、遅れが見込まれる。入荷サイズは72玉・88玉中心。後半あたりからレイト種が入荷し、大玉寄りの在庫となる。価格は保合で推移。				
		総入荷量 17 t			前年比 89.0 %	
グレープフルーツ	¥ 188	¥ 186	=	=	=	¥ 190 (¥ 185)
	産地概況	南アフリカ産はルビー種中心でホホワイト種の入荷は希少。人気サイズは充足するも50玉・55玉の小玉は在庫不足。				
		総入荷量 10 t			前年比 100.0 %	
レモン	¥ 328	¥ 330	=	=	=	¥ 330 (¥ 380)
	産地概況	チリ産は中盤以降から入荷量、サイズとも落ち着いてくる。100玉中心で、価格は保合を見込む。				
		総入荷量 11 t			前年比 82.0 %	
パイナップル	¥ 210	¥ 215	=	=	=	¥ 210 (¥ 200)
	産地概況	フィリピン産パイナップルは盆前までは入荷は不安定だが徐々に回復していく見込み。価格は保合を見込む。				
		総入荷量 43 t			前年比 100.0 %	
キウイ	¥ 645	¥ 648	=	=	=	¥ 650 (¥ 676)
	産地概況	ニュージーランド産は順調な入荷。ゴールドは中心サイズから小玉まで在庫は充実。グリーンは8/上旬まで小玉が不足し、中盤以降の入荷まで厳しい状況。				
		総入荷量 110 t			前年比 102.0 %	